

▼ちょっと寒かったけど元気な笑顔でポーズ



お 春の遠足 父さん、お母さんと楽しい一日

5月14日は、只見保育所の遠足の日。待ちに待った保育所児34名のみんなは、お父さんやお母さんと元気にバスに乗り、保育所を出発。田子倉ダムを散策したあと、町下町民体育館に移動し親子で対戦ゲームなどをして遊びました。最後はみんなでお弁当を食べ、親子のふれあいを深めました。忘れられない思い出の一日になったことでしょう。



▲田子倉ダムで思い出のワンショット



▲新緑の只見を満喫した参加者

さ 第21回只見町民ハイキング わやかな青空のもと澄んだ空気を深呼吸

5月16日に第21回只見町民ハイキングが五月晴れのもと、只見青少年旅行村のトレッキングロードで行われ、80人の参加者は木漏れ日のなか、マキノスミレ、カタクリ、ユキツバキ、キクザイチリン草などの可憐な花を見たり、ブナの若葉のなか自然ガイドの説明を受けながら、森林散策を楽しみました。最後にトン汁のサービスでお昼を食べました。

朝 朝日婦人会清掃ボランティア 日地区センターの床がピカピカに

朝日婦人会（横山圭子会長）では、5月16日に朝日地区センターの館内清掃をボランティアで行いました。清掃作業には会員14名が参加、クレンザーで床の汚れを落とし、モップでのワックスがけをされました。この作業は全館で行われ、終了後の床は見違えるほど明るく輝いていました。入館者も気持ち良く利用されることでしょう。



▲お忙しい中ありがとうございました

交

根本和夫さん役場本庁訪問 交通安全を願って県内を行脚

5月11日、郡山市在住の「根本和夫さん」が交通安全を願い役場本庁を訪れました。根本さんは会社の休日を利用し、県内28の全警察署と40ヵ所以上の市町村を交通安全を祈願し徒歩で巡っているとのこと。根本さんは平成16年1月に脳梗塞で倒れましたが後遺症を乗り越え、他人のために何かできればと考え、この活動を始められました。計画では県内全市町村を訪問されるそうです。



▲交通安全を願って役場を訪れた根本和夫さん（右）



▲水田を利用した池で生き物を捕まえる参加者

田

水の郷ウォークin梁取 んぼの役割を学び、生き物を調べよう

梁取集落保全会と只見町土地改良区の主催で5月30日に「水の郷ウォークin梁取」が行われ、約120名が参加しました。参加者は梁取農村公園を出発し、歩きながら成法寺などを見学、城下堰ではカップ伝説の話を聞いたり、集落排水処理施設の説明を受けた後は、田んぼに生息する魚や水生昆虫などを実際に捕まえながら田んぼの貴重な水環境と重要な役割について楽しく学んでいました。

楽

原っぱ・お楽しみ会 しく歌って食べて交流会

4月28日に只見原集会施設で「原っぱ・お楽しみ会」が行われました。集まった皆さんは原地区にお住まいの80歳以上の方で、定期的に交流会を開いては、大きな声で歌ったり、郷土料理などを作って食べながら、陽気に楽しくおしゃべりして過ごしているとのこと。皆さんとても元気で80歳を越えているとは思えない若々しい笑顔でした。



▲元気で長生きの秘訣は楽しい交流会

東

只見球友クラブ 日本選手権福島県大会に出場！



▲今春ユニホームも一新、気合の入るメンバー

昨年行われた、平成21年度「高松宮賜杯第53回全日本軟式野球（I部）福島県大会会津地区予選」において只見球友クラブが見事、優勝し県大会へ出場しました。同大会の会津大会で只見町のチームが優勝するのは初の快挙。東日本選手権福島県大会は4月18日に福島市の飯坂球場で行われ、いわき信用金庫クラブと対戦、0対2で惜しくも敗戦しましたが今シーズンの活躍が期待されます。